


提出 順番	No. 3	平成 31 年 2 月 21 日 午前・午後 11 時 16 分受領
----------	----------	---------------------------------------

平成 31 年 2 月 21 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 町の将来像を語り合えるコミュニティ・スクールを	<p>本町では、本年4月から「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を正式に開始する意向を示しています。「コミュニティ・スクール」の目指す姿を実現するためには、地域住民の皆さんがその理念を理解した上で、主体となって「熟議」を重ねることが大切になってきます。実現には10年以上はかかる施策ともいわれており、まさに地域全体で丁寧につくり上げていくものでなければなりません。現在の町の体制で推進するのは容易ではなく、今後、人員の増員など、より一層の充実した体制づくりが必要と考えます。</p> <p>また、本町における「コミュニティ・スクール」は、小中一貫教育の推進を補完するものとしております。しかしながら、本町において小中一貫教育を導入する大きな目的や教育課題、そして「コミュニティ・スクール」で、どのような町づくりを目指していくのかという将来像がまだ見えず、実際の学校現場では戸惑いの声が聞かれます。「地域とともにある学校づくり」を目指す中で、本来は学校現場の負担を減らしていくべきものでありますが、今の段階では、大きな負担増加を感じられている状況となっております。</p> <p>つきましては、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 町全体として、各部署間の連携や人員配置、新たな部署の設置などの体制づくりについての考え</p>

<p>2 体力・運動能力調査の全学年実施について</p>	<p>は。</p> <p>(2) 学校職員、町民、子供たちが主体的に進めるための方策は。</p> <p>平成 20 年度から実施されている「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」は、小学 5 年生ならびに中学 2 年生を調査対象とされていますが、本町においては、当該学年のみならず全学年で実施をしております。</p> <p>しかしながら、これら調査開始当初から学校現場においては、「調査に要する時間の確保」、「全学年実施における意義」について、疑問の声が上がっていました。</p> <p>そうした中で、町としては確固たる目的を持って実施してきたことと思われませんが、全国調査開始から 10 年が経ち、一定程度の見直しや、学校裁量での判断といった発展的な検討を図るべきと考え、以下について伺います。</p> <p>(1) 過去 10 年間に於いて、町独自の施策として全学年実施をしてきた成果は。</p> <p>(2) 本調査の全学年実施を見直す考えは。</p>
------------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。